

YASUDA

Logistics, Progress, Borderless.

安田倉庫株式会社

会社説明資料

証券コード 9324

単元株数 100

株価* 932

*2019/9/11終値



構成

1. 安田倉庫について
2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
3. 安田倉庫の業績と見通し
4. 安田倉庫のトピックス
5. 安田倉庫の株式状況

安田倉庫について

信頼を未来につなげる総合物流企業です

会社名	安田倉庫株式会社 Yasuda Logistics Corporation
所在地	東京都港区海岸 3-3-8
創立	1919年12月20日
代表者	代表取締役社長 藤井 信行 (2018年6月就任)
資本金	3,602,100千円
従業員数	単体 402名 連結1,098名 (2019年3月期)
関係会社	12社 (国内8社 海外4社)



安田倉庫について

1919	興亜起業株式会社として創立
▼	
1924	横浜市で普通倉庫業を開業 (現守屋町営業所)
▼	
1932	東京市芝区に東京営業所を開設 (現芝浦営業所)
▼	
1942	社名を安田倉庫株式会社に改称
▼	
1974	不動産事業部を設立し不動産事業に本格進出
▼	
2000	安田倉儲 (上海) 有限公司 (後の安田中倉) を設立
▼	
2005	東京証券取引所市場第1部に上場
▼	
2014	メディカル物流ユニット・ITキittingユニットを設置 英文商号を「Yasuda Logistics Corporation」へ改称
▼	
2019.12	創立100周年を迎え、安田倉庫グループは 新しいスローガンとともに前へ進みます



安田倉庫について

安田倉庫ロゴマーク



安田倉庫グループ企業理念



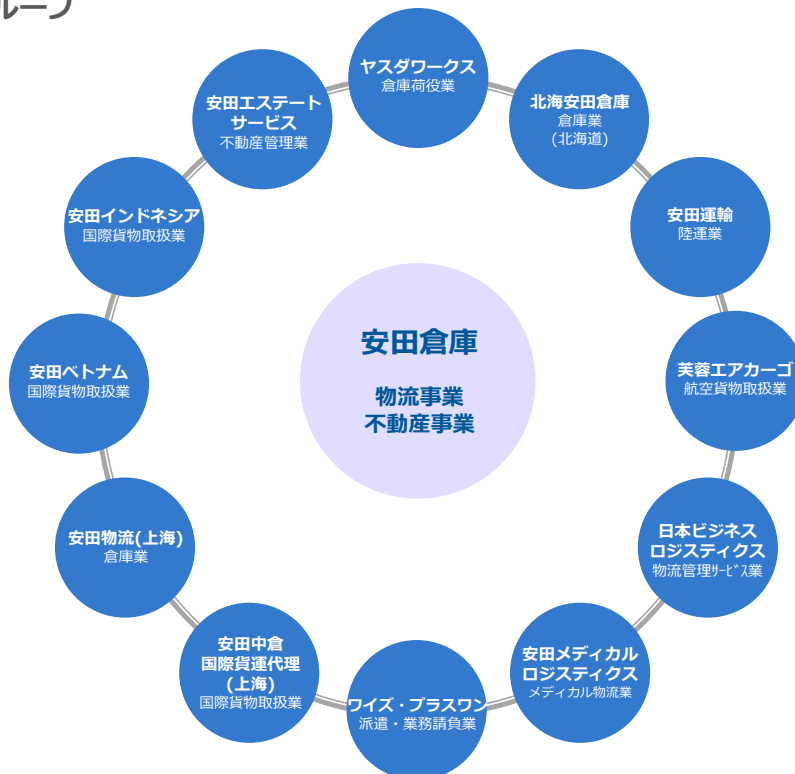
安田倉庫コーポレートスローガン

Logistics, Progress, Borderless.

安田倉庫について ～安田倉庫グループ～

安田倉庫グループ

国内：8社
海外：4社



安田倉庫について ～安田倉庫の強みと優位性～

- 1 | 大消費地(首都圏・関西圏)を中心とした拠点展開と
配送ネットワーク
- 2 | 満足度の高いサービスによる、グローバル企業や
独自の競争力を持つ企業との安定した取引
- 3 | メディカル機器・IT機器など高付加価値な製品の
豊富な取扱実績と、蓄積されたノウハウ
- 4 | 既存物流拠点の再開発(オフィス・ホテル・商業施設ビル)
による安定的な不動産事業展開



安田倉庫について ～充実したネットワーク～

日本全国をカバーするネットワーク



安田倉庫について ～充実したネットワーク～

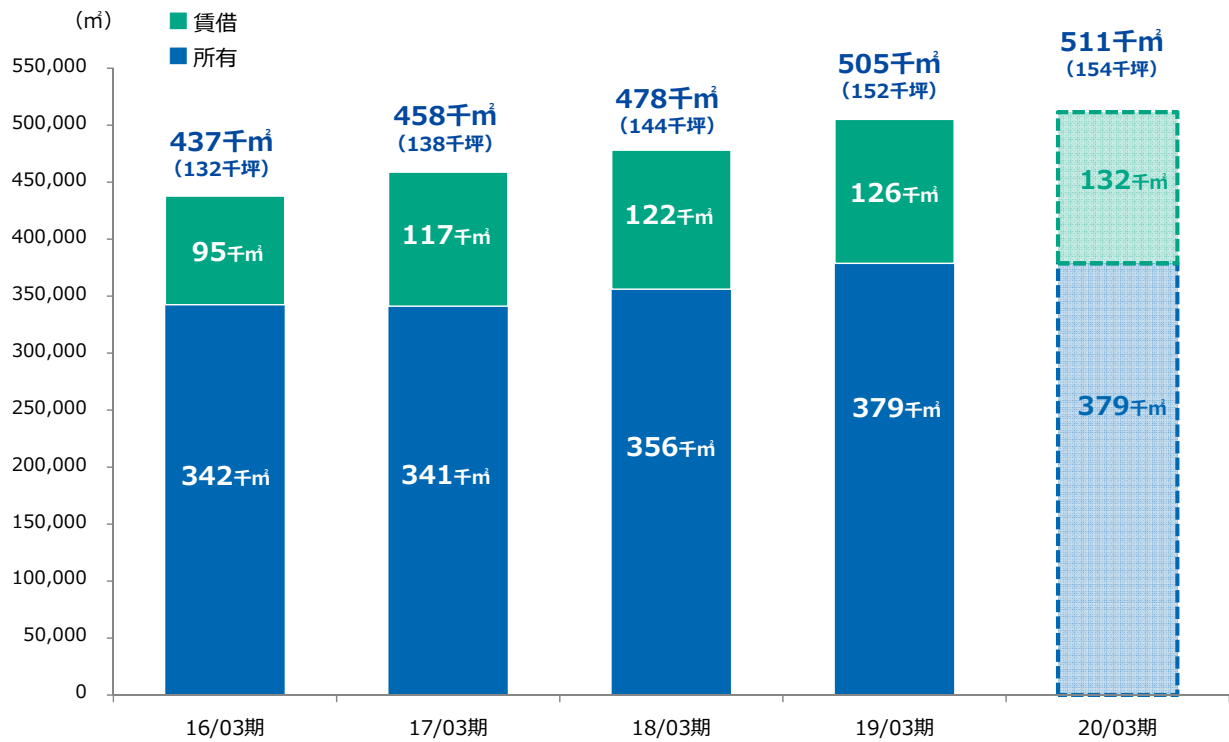
中国・ASEANを中心に 世界各国へ展開するネットワーク



安田倉庫について ～エリアを繋ぐ物流拠点～



安田倉庫について ～物流事業施設面積推移～



安田倉庫について ～最適なサービス～



安田倉庫について ～国内物流～

好立地の拠点群を基盤に 最適なロジスティクスを一括提供

保管	流通加工	輸配送
 <p>自動ラック</p>	 <p>ラベル貼り</p>	 <p>チャーター/共同配送</p>
 <p>自動貨物ソート機</p>	 <p>検品作業</p>	 <p>配車業務</p>

安田倉庫について ～メディカル物流～

メディカル専門設備、認証・許可、輸配送網 による専門性の高いサービス

専門設備	認証等	専用輸配送網
 <p>冷蔵設備</p>	 <p>高度管理医療機器等販売業/貸与業許可証</p>	 <p>定温輸送容器</p>
 <p>災害に強い免震構造</p>	 <p>ISO13485(医療機器品質管理)</p>	 <p>医薬品専用車両</p>

安田倉庫について ～IT機器物流～

情報資産に係る物流サービスを
ワンストップで提供

IT機器キitting	配送・設置	回収・廃棄
 <p>PCキitting</p>	 <p>サーバー移設・配送・設置</p>	 <p>情報資産の回収・廃棄</p>
 <p>スマートフォンキitting</p>		 <p>磁気消去機</p>

安田倉庫について ～文書保管・情報管理・引越～

文書の安全な保管・検索・管理や引越など
オフィス関連の要望に細かく対応

文書保管	情報管理・配信	引越
	 <p>文書電子化</p>	
 <p>文書検索サービス</p>	 <p>鍵付リサイクルボックス</p>	 <p>オフィス移転作業</p>

安田倉庫について ～海外・国際物流～

アジアを中心とした世界的なネットワークを活用した国際輸送サービス

国際輸送サービス	特殊貨物取扱 (大型資機材・ルガ-貨物)	輸出入通関サービス
 <p data-bbox="359 674 539 701">海上輸送サービス</p>	 <p data-bbox="715 674 959 701">大型資機材輸送サービス</p>	
 <p data-bbox="359 965 539 992">航空輸送サービス</p>	 <p data-bbox="715 965 938 992">ハンガー輸送サービス</p>	 <p data-bbox="1118 965 1305 992">AEO認定通関業者</p>

安田倉庫について ～不動産～

ニーズにあった再開発、オフィスビル、住居等
快適な空間をご提供

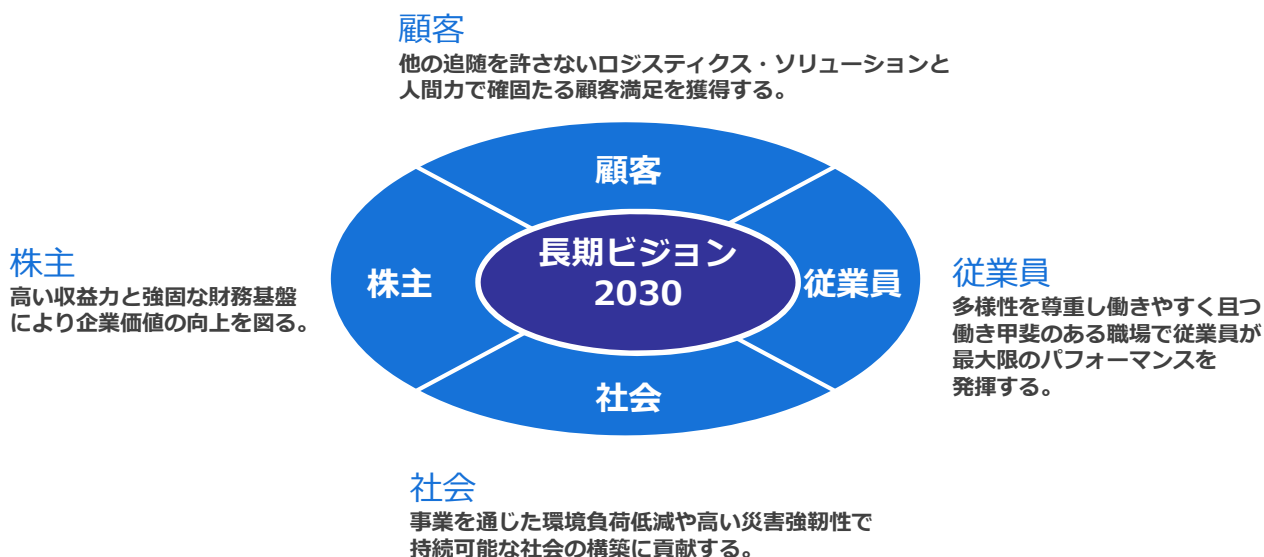
物流施設	オフィスビル	ホテル・商業施設ビル
 <p data-bbox="384 1776 501 1803">大井営業所</p>	 <p data-bbox="758 1776 917 1803">ピアシティ芝浦</p>	 <p data-bbox="1050 1769 1182 1796">第7安田ビル</p>
 <p data-bbox="375 2083 512 2110">北海安田倉庫</p>	 <p data-bbox="774 2083 909 2110">第5安田ビル</p>	 <p data-bbox="1058 2089 1236 2116">ラビスタ函館ベイ</p>

構成

1. 安田倉庫について
2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
3. 安田倉庫の業績と見通し
4. 安田倉庫のトピックス
5. 安田倉庫の株式状況

「長期ビジョン2030」の概要

『世界に誇れるYASUDAブランドと革新的テクノロジーの融合で
全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す』

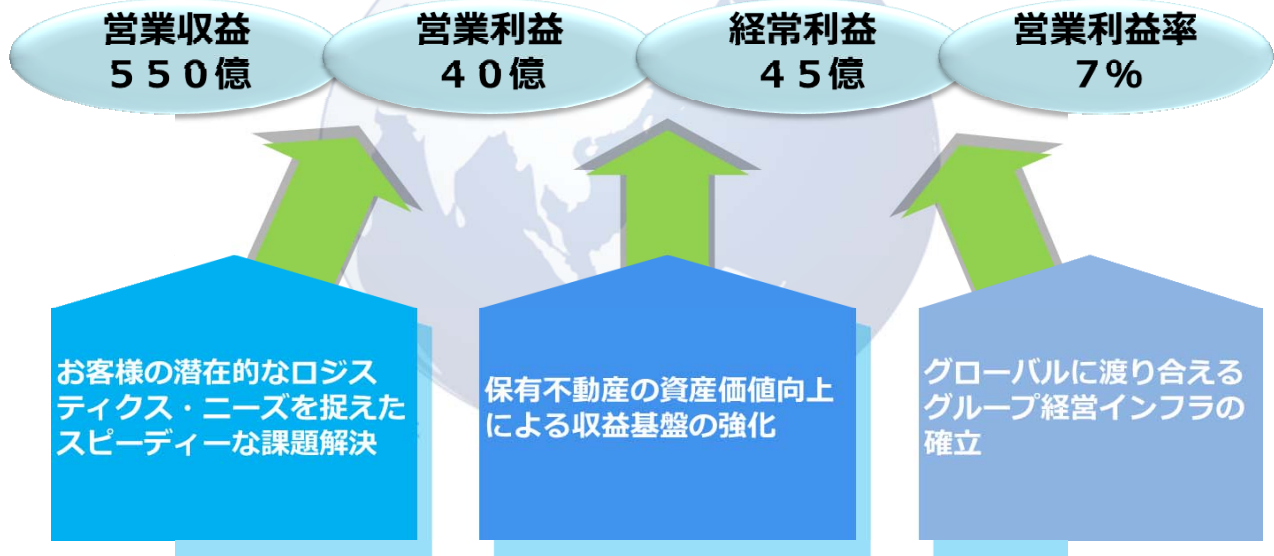


新中計「YASUDA Next 100」の概要

基本方針

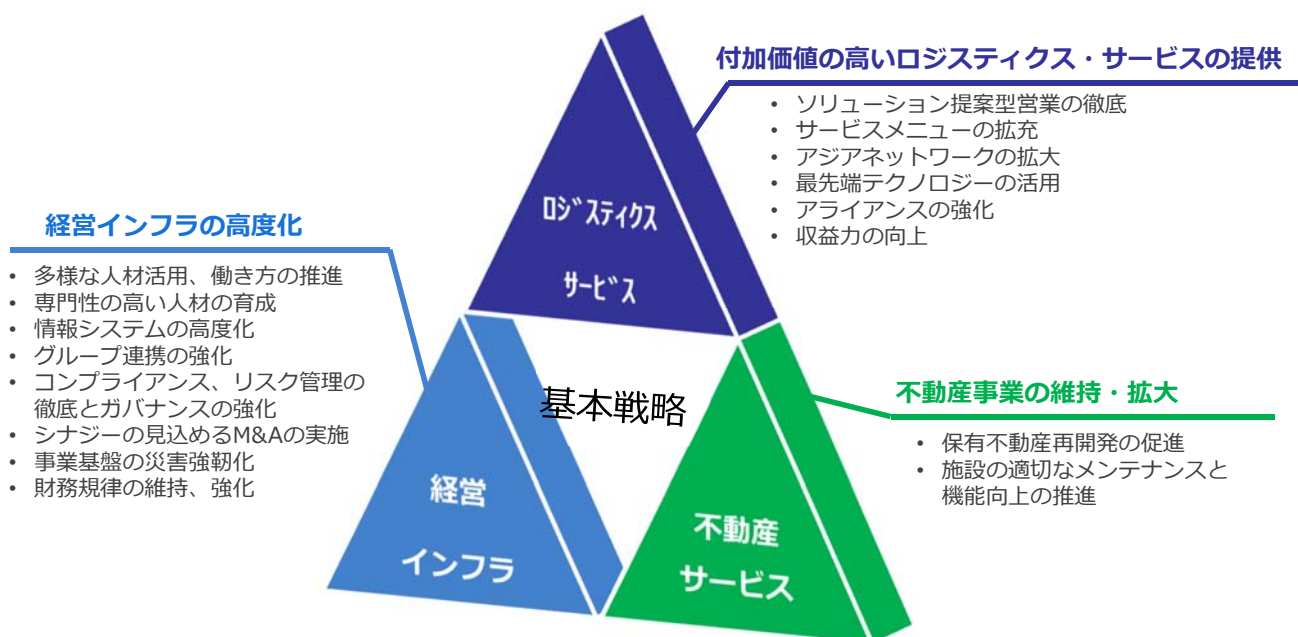
お客様ニーズに多彩なソリューションと最先端テクノロジーで応え、
お客様と共にグローバルなロジスティクスカンパニーへと成長する。

基本目標



新中計「YASUDA Next 100」の概要

基本戦略

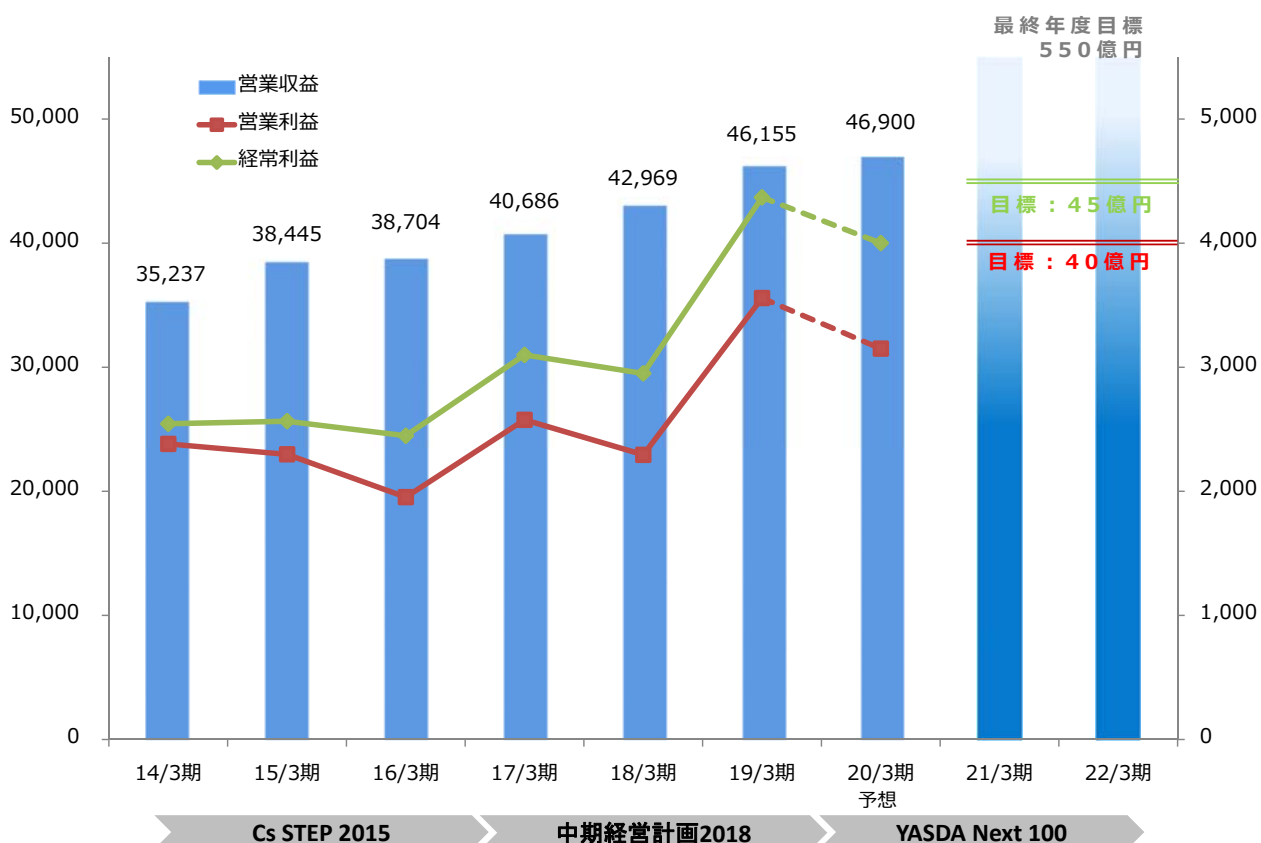


構成

1. 安田倉庫について
2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
3. 安田倉庫の業績と見通し
4. 安田倉庫のトピックス
5. 安田倉庫の株式状況

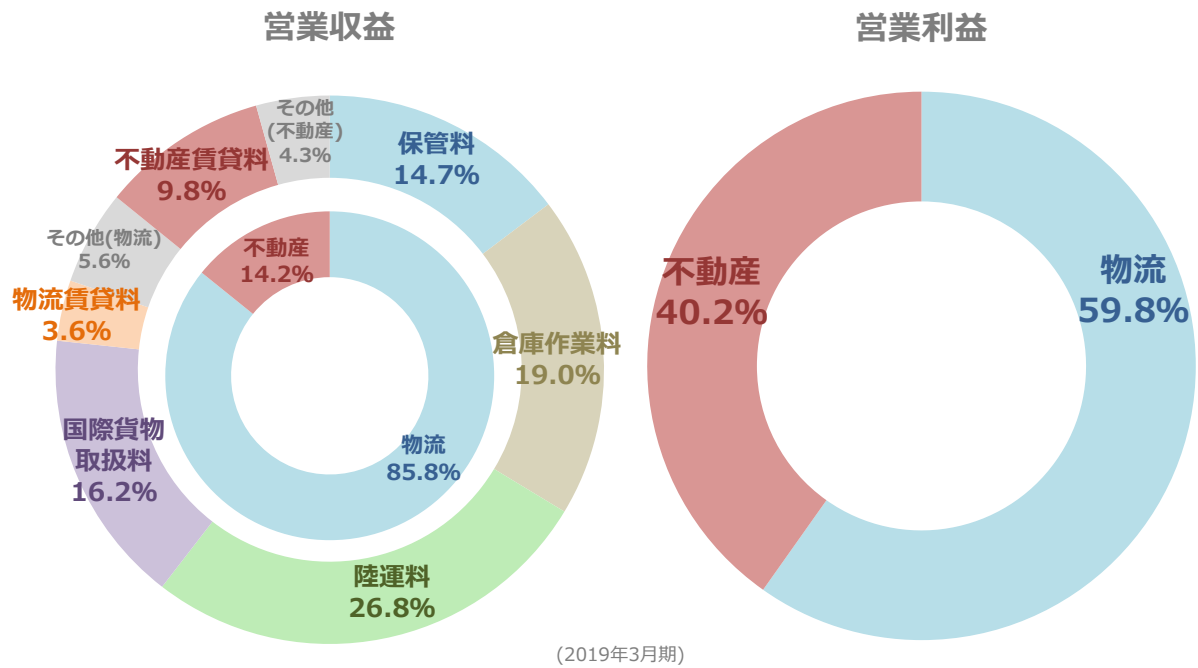
業績推移

(単位：百万円)



業績推移

物流事業と不動産事業によるセグメント区分

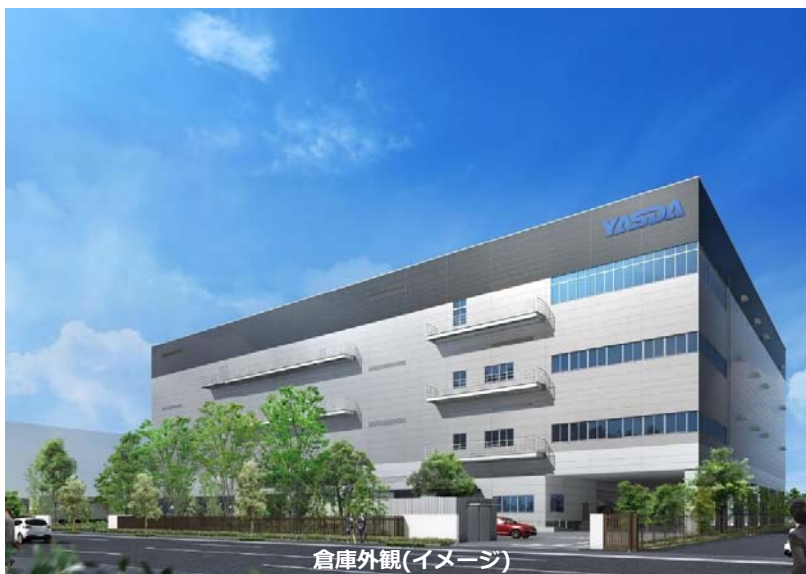


構成

1. 安田倉庫について
2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
3. 安田倉庫の業績と見通し
4. 安田倉庫のトピックス
5. 安田倉庫の株式状況

トピックス

東雲地区にメディカル物流サービス新拠点を開設予定



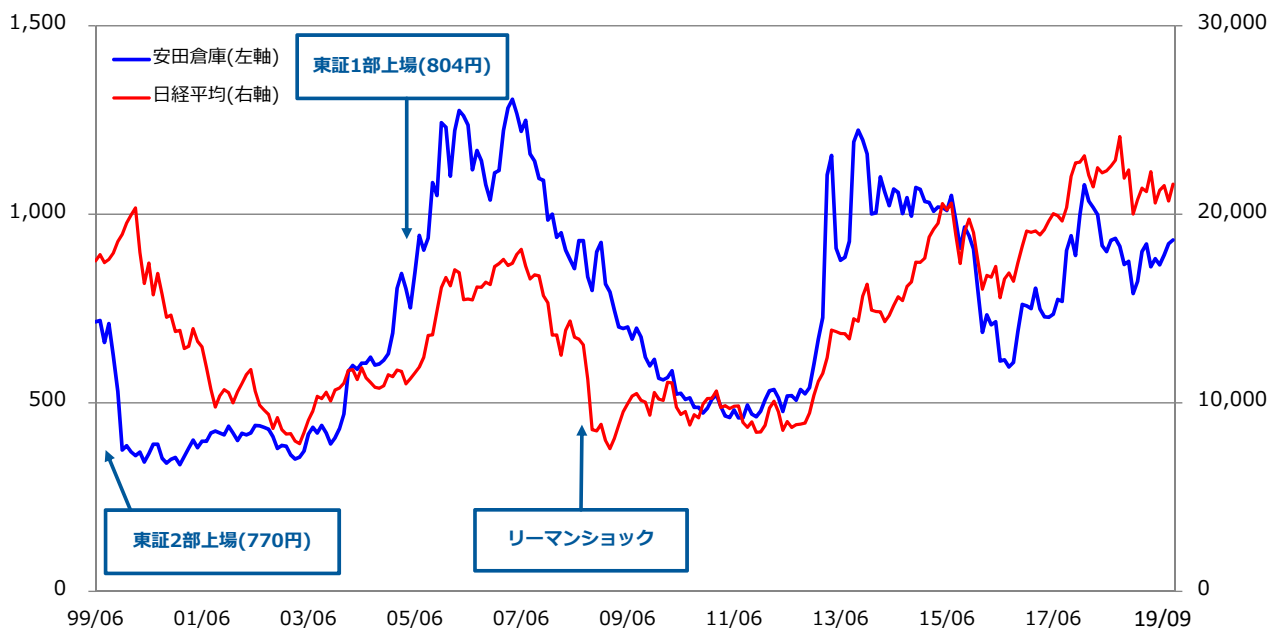
名称 (仮称)	東雲営業所 (東京メディカルロジスティクス センター)
所在	東京都江東区東雲
敷地面積	約10,900㎡ (約3,300坪)
延床面積	約22,100㎡ (約6,700坪)
主要構造	鉄骨造(CFT造) 地上4階建て
開設予定	2020年6月

構成

1. 安田倉庫について
2. 安田倉庫の長期ビジョンと中期経営計画
3. 安田倉庫の業績と見通し
4. 安田倉庫のトピックス
5. 安田倉庫の株式状況

株式状況

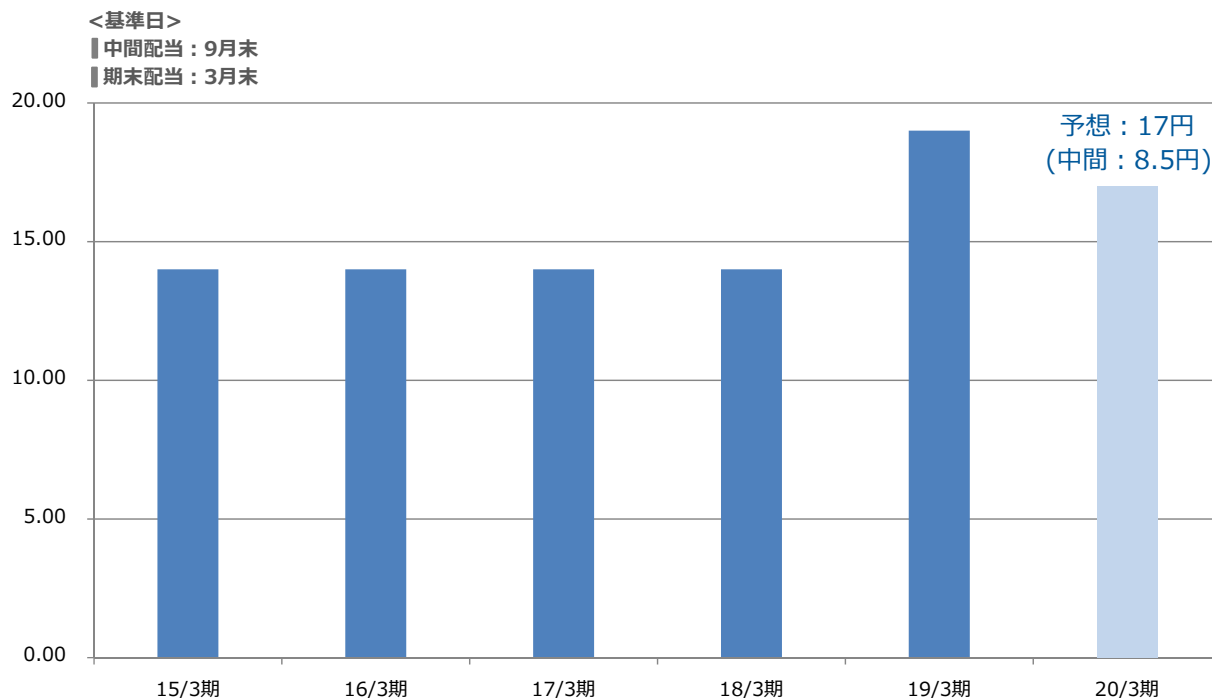
(単位：円)



	終値 (9月11日時点)	時価総額 (百万円)	1株利益 (今期予想)	PER	配当 (今期予想)	配当利回り	1株純資産 (2019年3月末時点)	PBR
安田倉庫	932	28,295	94.59	9.85	17.00	1.82%	2270.47	0.41

配当政策

安定配当を基本としつつ利益水準等を勘案し決定



株主優待

3月31日付の株主様を対象に株主優待を年1回実施

ご所有株式数	優待品
100株以上～1,000株未満	お米券 2kg
1,000株以上～5,000株未満	お米券 5kg
5,000株以上～	お米券 10kg

なお、株式会社共立メンテナンス様のご協力により
 単元株以上を保有されている株主の皆様
 に「ラビスタ函館ベイご宿泊優待券」をお届けしております。



当社ホームページ

URL : <http://www.yasuda-soko.co.jp>

TOPページ



個人投資家の皆様へ



当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当資料は、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境等の変化に伴い、目標や計画に対し変化し得ることにご留意下さい。投資を行う際には、必ず弊社が作成する有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。